

Professional
Powder Equipment
Manufacturer



Powder
Equipment



Milling
Technology



Powder
Materials

TENCAN

Product Brochure



■ 破碎シリーズ

実験用ジョークラッシャー（2025モデル）

JC60X95

実験用ジョークラッシャーは、粒度30mm以下の各種鉱石や脆性材料の破碎に使用される小型の実験室用破碎機です。排出粒度を調整可能で、粗碎と細碎の両方に対応いたします。

<https://www.labballmill.com/ja/products/broken-series/lab-jaw-crusher-2025.html>

Generated at 2026-07-28 14:35:13



製品概要

実験用ジョークラッシャーは、粒度30mm以下の各種鉱石や脆性材料の破碎に使用される小型の実験室用破碎機です。排出粒度を調整可能で、粗碎と細碎の両方に対応いたします。





製品紹介

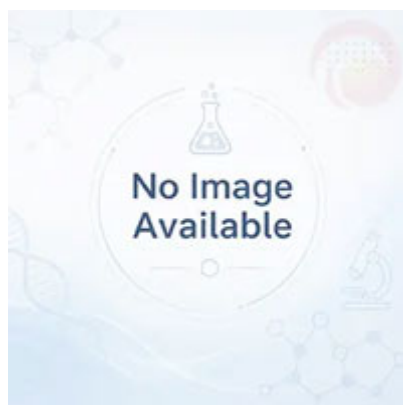
今回開発した実験用ジョークラッシャーは、実験用の小型ジョークラッシャーです。主に各種鉍石や粒径30mm以下の脆性材料の粉碎に使用されます。必要に応じて吐出粒子径を調整することができ、粗粉碎と微粉碎の両方の機能を実現します。

材質の硬さや特性に応じて、マンガン鋼、ジルコニア、超硬合金などの材質のジョープレートを選択します。









この装置は主に、石灰石、炭化カルシウム、炭化カルシウムスラグ、頁岩、玄武岩、川砂利、青石などのさまざまな鉱石の微粉碎に使用されます。大学、科学研究機関、工場、鉱山研究室で優れた実績があり、鉱業、

冶金、化学工業、建材、水利、運輸、新エネルギーなどの産業で広く使用されています。

技術的パラメータ

デバイスモデル	JC60X95
モーター出力	0.75kW
機器の電圧	単相220V 50Hz
顎を砕く速度	560rpm
制御方法	タッチスクリーン
生産能力	素材の比重より50Kg/hを確認しております。
供給粒子径	<35mm
放電粒子径	≤8mm粒度調整可能
ジョープレート の材質	高マンガン鋼、ジルコニア、超硬
装置寸法	約690×510×590mm
装備重量	約105kg

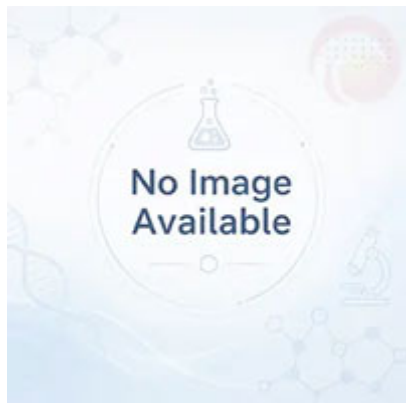
動作原理

実験用ジョークラッシャーの主な構造: フレーム、フード、ジョープレートフレーム、固定ジョープレート、可動ジョープレート、ギャップ調整ターンテーブル、フィードホッパー、排出ボックス、周波数変換器、タッチスクリーンなど。このシリーズのジョークラッシャーの破碎方法は湾曲押出タイプです。

モーターによりベルトとプーリーが駆動され、偏心軸を介して可動ジョーが上下に移動します。可動ジョーが上昇すると、トグルプレートと可動ジョーとの間の角度が大きくなり、可動ジョープレートが固定ジョープレートに近づく。同時に、材料は複数の方法で絞られ、こすり、丸められ、粉碎されます。可動ジョーが下方に移動すると、4リンク構造により可動ジョープレートが固定ジョープレートから離れるように駆動されます。このとき、粉碎物は粉碎室の下部開口部から排出される。

モーターが回転し続けることにより、粉碎機の可動ジョープレートが定期的に粉碎と排出を行い、大量生産を実現します。

製品特長



アクセサリとカスタマイズ

アクセサリ

粉碎ジャー、加熱素子、サンプルホルダー、制御モジュールなどの対応アクセサリは、製品構成に応じて選択できます。

カスタマイズ

電圧、容量、チャンバーサイズ、プロセス温度、用途要件については、適切な構成をご提案するためにTENCANまでお問い合わせください。